



石原富子 議員  
(TSUNAGU)

**問** 公的証明書の発行を郵便局で

郵便局で事務の包括受託が可能になった。市内にバランスよくある5か所の郵便局で、住民票などの公的証明書の発行をしてはどうか。ふだん身近な存在の郵便局で発行できれば利便性が向上する。高齢社会に対応した取り組みなので、積極的に検討してはどうか。

**答** 証明発行サービスの調査研究をしていく

引続き現在の証明発行サービスを活用していただきながら、高齢者や交通弱者の方々のニーズを見据え、市の財政状況やサービスの代替性などを総合的に判断していく。また、様々な角度から証明発行サービスの向上につながる取組を調査・研究していく。

**問** 災害対策について

台風19号では、白岡初の自主避難所が開設された。しかし防災無線も流れず、情報も少なく、元荒川の増水で川沿いの住民は大変心配した。今回の台風を教訓に、避難指示や避難所運営、災害廃棄物処理など、様々な角度で準備しておくべきではないか。

**答** 地域との協力体制構築とスムーズな対応

今回の反省点や他の自治体の事例などを検証し、防災行政用無線などのほか、地域のネットワークを活用した体制の構築。また、避難所の開設や運営、災害廃棄物の処理など、スムーズな対応ができるよう検討する。



中山廣子 議員  
(公明党)

**問** ひとり親家庭等医療費窓口払い撤廃を

現在、ひとり親家庭等医療費は窓口払いの償還払いとなっている。ひとり親家庭等の経済的負担の軽減を図り、受診しやすい体制を整えることで、早期受診・早期治療により、重症化の予防が図られ、最終的には医療費の削減に繋がる。窓口払いを撤廃してはいかがか。

**答** 今後も子育て支援に努力していく

窓口払いの撤廃は、ひとり親家庭等の生活の安定を図るために有効なサービスであるが、限られた予算の中で、18歳までの子ども医療費の無料化や学童保育所の増設などを優先して実施しているため、新たな事業の実施はむずかしい状況である。

**問** 移動式赤ちゃんの駅等の設置を

屋外でのイベント参加時に、自由におむつ替えや授乳ができる、テント型「移動式赤ちゃんの駅」と、市役所内に「可動式授乳室・mamaro」を設置して、子育て支援の観点から、子育て世代が安心して外出ができるようにしてはいかがか。

**答** 安心して外出できる環境づくりを進める

「移動式赤ちゃんの駅」は、イベント主催者の配慮により設置されるよう、しっかりと啓発していく。また、市役所内の授乳室の設置は、可動式授乳室や他の自治体の設置状況を調査し、需要の見込みや費用対効果も含めて検討する。

